

令和7年度 地域連携推進会議 議事録

事業所名	障がい者支援施設 四季の郷 第一・第二・第三大山荘（GH）		
開催日時	令和8年2月3(火)13:30～15:30		
会議開催場所	四季の郷		
見学場所	四季の郷、第一大山荘（GH）、第二・第三大山荘（GH）		
出席者	構成員	人数	備考
	法人	1名	理事長
	四季の郷 職員	4名	施設長、副施設長(サービス管理責任者) 主任支援員、副主任支援員
	GH 職員	2名	管理者、主任支援員
	四季の郷 利用者	1名	
	GH 利用者	2名	
	四季の郷 利用者ご家族	1名	
	GH 利用者ご家族	1名	
	地域の関係者	1名	地元自治会区長
	福祉に知見を有する方	1名	他法人事業所施設長
経営に知見を有する方	1名	銀行支店長(当日代理人)	
市町村担当職員			
議題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 理事長挨拶 3. 出席者の紹介 4. 議事 <ol style="list-style-type: none"> (1) 地域連携推進会議について (2) 法人・施設の概要・沿革・運営状況等 (3) 四季の郷の施設紹介 <ol style="list-style-type: none"> ①事業内容 ②利用者様の状況 ③職員状況 ④支援状況 ⑤生活・活動・行事の状況 ⑥地域交流の状況 (4) 第一・第二・第三大山荘 <ol style="list-style-type: none"> ①事業内容 ②利用者様の状況 ③職員状況 ④支援状況 ⑤生活・活動・行事の状況 ⑥地域交流の状況 (5) 施設見学 (6) 意見交換 5. 閉会 		
協議内容・意見等	1. 2. 3. 5略		

4.

(1) 地域連携推進会議について

会議の目的として、地域の関係者との相互理解を深め、施設運営の透明性向上と支援の質向上につなげることが説明された。あわせて、利用者様の生活を地域全体で支える視点を共有し、連携体制の継続的な確保を図ることを確認した。

(2) 法人・施設の概要・沿革・運営状況等

法人のこれまでの歩み、運営の基本方針、現状の事業体制について説明を行った。各施設の機能や役割分担、支援対象者の状況、地域ニーズを踏まえた運営上の工夫などを報告し、関係機関との協働による支援の必要性を再確認した。

(3) 四季の郷の施設紹介

四季の郷について、以下の項目に沿って説明を実施した。

- ①事業内容：施設として提供している支援の範囲と日常業務の概要
- ②利用者様の状況：年齢層・障害特性・生活面での主な支援ニーズ
- ③職員状況：職種構成、支援体制、連携方法
- ④支援状況：個別性に配慮した支援、日中活動・生活支援の実際
- ⑤生活・活動・行事の状況：写真を通して、年間行事や日々の活動を通じた生活の様子を紹介
- ⑥地域交流の状況：写真も交えながら、地域住民・関係団体との交流機会、相互理解に向けた取組

説明では、利用者様の安心・安全の確保を前提に、本人の意思や強みを活かした支援を継続していること、地域との接点づくりを意識した実践を進めていることが共有された。

(4) 第一・第二・第三大山荘の施設紹介

第一・第二・第三大山荘について、以下の項目に沿って説明を実施した。

- ①事業内容：GHとして提供している支援の範囲と日常業務の概要
- ②利用者様の状況：年齢層・障害特性・生活面での主な支援ニーズ
- ③職員状況：職種構成、支援体制、連携方法
- ④支援状況：個別性に配慮した支援、日中活動先事業所との連携や活動内容・生活支援の実際
- ⑤生活・行事の状況：写真を通して、年間行事や日々の活動を通じた生活の様子
- ⑥地域交流の状況：写真も交えながら、地域住民との交流機会、相互理解に向けた取組

とくに、入居者一人ひとりの生活リズムや希望に寄り添う支援、健康管理面での対応、日中活動の継続性、地域との関わりづくりに関する取り組みが示された。また GH 利用者の皆様が年齢に関係なく、日中の活動（仕事）へ意欲的に通所している姿があること、さらには個性性を重視した運営を進めるため、職員間の情報共有と多職種連携を重視している点が確認された。

（6）施設見学

会議参加者による施設見学を、四季の郷→第二・第三大山荘→第一大山荘の順番で実施し、日常生活空間、活動場所、支援環境等を確認した。見学を通じ、書面説明だけでは把握しにくい支援の実際や環境整備の工夫、利用者様の生活の様子について理解を深める機会となった。

（7）意見交換

意見交換では、主に次のようなご意見・ご質問がありました。

- ・ GH ご利用者の日中活動について質問があり、会議に参加されていた利用者ご本人から、実際の作業内容などをお話いただきました。
- ・ 地域関係者の方からは、地元の祭典を通じた GH との交流実績や、地域イベント（さくら祭り）のご紹介がありました。
- ・ 保護者の方からは、職員の服装を統一していないことの意図についてご質問がありました。これに対し、開設以来「ふつうの暮らし」を大切にする考えのもと、職員も普段着で関わることを重視してきた経緯をご説明しました。
- ・ 入所施設と GH の両方についてご紹介いただき、あわせて見学もできたことは、大変有意義でした。

参加者からは、施設運営への理解が深まったとのご意見をいただきました。施設側としては、いただいたご意見を今後の運営や支援の改善に活かしていく方針です。

